

「看護学研究奨励賞」申請書並びに研究計画書の記載要領

1. 研究助成申請書（様式1）

1) 研究課題

- ・研究内容を反映した、具体的でわかりやすいテーマとして下さい。

2) 研究代表者

- ・研究代表者（申請者）は応募資格を満たしている必要があります。（募集要項参照）
- ・個別に連絡を取りますので、電話番号、Eメールアドレスは必ず記入して下さい。
メールアドレスは、資料添付可能なアドレスを記載して下さい。

3) 研究経費

- ・交付申請書（様式4）の内容と一致させて下さい。

4) 共同研究者

- ・共同研究者の応募資格は問いません。

2. 研究計画書①②

1) 研究目的（様式2）

- ・研究の動機、研究の背景と位置づけ、研究の特色・意義、研究者のこれまでの取り組み（テーマに関する研究経過）、研究の目的などについて、適宜項目を立てて記入して下さい。

2) 研究計画・方法（様式3）

- ・研究対象、研究方法、研究内容、分析計画など項目を立て、できるだけ詳しく記入して下さい。
- ・倫理的配慮について項目を立て、記入して下さい。

3) 科学研究費等他の研究助成金との同じテーマによる申請は、原則認めません。もし同じテーマで申請を行う場合は、今回の課題の対象、方法、研究費の使途等、他の申請（科研費等）との違いを研究計画書内で説明してください。違いが分かるようにテーマを工夫して下さい。

3. 研究経費の使用予定内訳（様式4）

1) 「区分」欄には、必要に応じ「機器・備品」「消耗品」「旅費」「謝金」「その他」の中項目をおき、中項目ごとに小項目（経費の詳細事項）をあげて、それぞれの員数（個数、回数、人数など）、単価、金額（単価×員数）を記入して下さい。備考には、使用目的、使途の説明、商品名等、必要に応じ記入して下さい。

2) 中項目ごとの小計と経費の総計を記入して下さい。これらの金額は、申請書（様式1）の「研究経費」欄にある「交付申請額の総計」および「使用予定内訳」（研究経費機器・備品、消耗品、旅費、謝金、その他）の金額と一致するように記入して下さい。

3) 以下の品目は、助成対象外となりますので注意して下さい。

- ・申請する研究に限って使用するものではない機器、パソコンのソフト類
（パソコンおよび周辺機器、文献管理ソフト、統計ソフトなど）
- ・学会等の研究発表のための旅費
（情報収集、研究打合せなどの旅費は対象となります。）